

みたまの湯 町民無料招待

■無料招待期間 5月15日(月)～5月19日(金)
7月10日(月)～7月14日(金)

※お一人様一回限りの無料招待です。
※マイナンバーカード・免許証など住所確認ができる物をお持ち下さい。

みたまの湯 ☎ 055-272-2641
町商工観光課観光係 ☎ 055-240-4157

これまで町民無料招待は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施を見送っていましたが、この度「みたまの湯」指定管理者である(株)内外ビル様のご厚意により、次のおり町民無料招待が再開することとなりました。

この機会にぜひゆったり天然温泉をお楽しみ下さい。
『みたまの湯』は、平成16年7月16日にオープンし、今年で開館から19年を迎えます。

(開始・中止・名義変更など)

水道の手続き ネットで簡単に手続きできます。



詳しくは、町ホームページをご覧ください。

市川三郷町 上・下水道

検索

町生活環境課上水道・簡易水道・下水道係
☎ 055-272-6092

まずはご予約 竜王年金事務所 年金の予約相談

お申し込みはこちら

☎ 055-278-1105

年金に関するご相談予約を受け付けています。基礎年金番号がわかるもの(年金手帳や年金証明書など)をご用意しお電話下さい。

- ①予約をすれば、ご都合に合わせてスムーズに相談できます。
- ②あらかじめ、要件をお聞きし、スタッフが事前準備のうえ、丁寧に対応します。

予約相談は月曜日から金曜日でご希望いただけます
8:45～16:30 (第2土曜日 9:35～15:00)

人権擁護委員の紹介

人権擁護委員は、あなたのまちの気軽な相談相手です。

人権擁護委員は、町民の基本的な人権が侵害されないように絶えず監視し、侵害があったときはその相談相手となり適切な救済を図ります。

人権擁護委員は地域住民で人格識見が高く、広く社会の実情に通じ、人権擁護に理解のある人を市町村長が推薦し法務大臣が委嘱した方々です。

本町の人権擁護委員

(4月1日現在)(敬称略)

- 樋口 勉 (大塚)
- 望月 良美 (三軒)
- 島田三貴子 (上野)
- 小林 明夫 (高田)
- 齋藤 和樹 (黒沢)
- 小林 巖 (山保)
- 久保 欣史 (市川大門)
- 遠藤 玲詩 (落居)
- 岡田 妙子 (岩間)
- 網倉きぬ子 (葛籠沢)

特設人権相談所

を開設します

6月1日は「人権擁護委員の日」です。これに伴い「特設人権相談所(困りごと何でも相談所)」を次のおり開設します。相談は無料で難しい手続きもありません。秘密は固く守られます。

【日時】6月1日(木) 午前10時～午後3時

【場所】▷三珠総合福祉センター1階第1会議室▷市川三郷町役場2階会議室1▷六郷町民会館2階小会議室

【相談内容】いじめ、体罰、差別問題、その他人権に関すること

【担当者】地元人権擁護委員
【問い合わせ】町町民課町民係
☎ 055-272-1105

行政相談委員の紹介

行政相談委員は、まちの身近な相談相手です。

木村 亮さん

(三珠、市川地区)

加藤秀次さん

(六郷地区)

前任期に引き続き今年度もお2人が市川三郷町の行政相談委員として委嘱されています。

行政相談委員は、行政相談委員法に基づいて、総務大臣が民間の有識者に行政相談の受け付けなどの業務を委嘱し、地域住民の身近なところで行政相談窓口を開いております。山梨県内では、27市町村に71人の行政相談委員が配置され、それぞれの担当市町村内で相談を受け付けています。

行政相談員は、毎月定例行政相談所を開設しておりますので、お気軽にご相談下さい。開催日は10ページの「今月の各種相談」でご確認下さい。

町総務課総務人事係 ☎ 055-272-1102

町営住宅入居者募集

町まちづくり推進課

町では、次のとおり町営住宅の入居者を募集します。

町営富士見住宅(富士見地区)

・高齢者世帯向け住宅

【募集戸数】1戸(1DK)

【建築年】平成20年

【家賃】前年の所得を基に計算(参考) 14,600円～28,600円

【入居資格】▽60歳以上の高齢者の方▽住宅に困窮している方▽公営住宅法の規定による収入基準以下であること▽現在、他の公営住宅に入居していないことなど

町営富士見住宅(富士見地区)

【募集戸数】1戸(3DK)

【建築年】平成20年

【家賃】前年の所得を基に計算(参考) 21,700円～42,700円

【入居資格】▽住宅に困窮している方▽公営住宅法の規定による収入基準以下であること▽現在、他の公営住宅に入居していないことなど

町営富士見住宅(富士見地区)

【募集戸数】1戸(3DK)

【建築年】平成20年

【家賃】前年の所得を基に計算(参考) 21,700円～42,700円

【入居資格】▽住宅に困窮している方▽公営住宅法の規定による収入基準以下であること▽現在、他の公営住宅に入居していないことなど

町営富士見住宅(富士見地区)

【募集戸数】1戸(3DK)

【建築年】平成20年

【家賃】前年の所得を基に計算(参考) 21,700円～42,700円

【入居資格】▽住宅に困窮している方▽公営住宅法の規定による収入基準以下であること▽現在、他の公営住宅に入居していないことなど

入札結果のお知らせ



市川三郷町 入札結果 検索

町ホームページ上でご覧いただけます。
☎ 055(272)6091

準以下であること▽現在、他の公営住宅に入居していないことなど

以下共通事項

【選考方法】市川三郷町営住宅設置及び管理条例の規定による

【募集期間】5月9日(火)～5月22日(月) (平日午前8時30分～正午・午後1時～5時) ※入居は6月上旬から

【申込方法】必要書類に所要事項を記入し、本人または申し込み事情を詳しく説明できる方が町まちづくり推進課まで持参して下さい。

【問い合わせ】町まちづくり推進課住宅係 ☎ 055(272)1136

町生涯学習センター職員募集

市川三郷スポーツクラブ

市川三郷スポーツクラブでは、次のとおり町生涯学習センター職員を募集します。

【募集内容】

町生涯学習センター受付業務等

【勤務時間】

火曜日～日曜日(午前8時30分～午後10時30分)(交代制・応相談)

【募集期間】5月19日(金)まで

※郵送可(午後5時必着)

【選考方法】▽書類選考▽面接(5月23日(火)午後予定)

【提出書類】履歴書(写真貼付)

【提出先】市川三郷スポーツクラブ(〒409-1360 市川三郷町市川大門1-43-7-1)

【問い合わせ】市川三郷スポーツクラブ ☎ 055(272)8335

ラフ ☎ 055(272)8335

木造住宅 無料耐震診断実施中!

町では、次に該当する木造住宅を対象に専門家による耐震診断を行っています。診断費用は『無料』ですのでぜひ、ご利用下さい。

対象となる住宅

- ・昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅
- ・2階建以下、長屋及び共同住宅以外
- ・診断希望の建物が申請者所有で町内にあり、居住している
- ・併用住宅の場合、住宅部分の面積が過半
- ・診断を希望する住宅の延床面積が300㎡以下

まずは、町まちづくり推進課へご相談下さい。

※診断可能件数に限りがありますので希望される方はお早めにご相談下さい。
※耐震診断の結果による耐震改修等に、補助金制度の利用が可能です。

町まちづくり推進課都市計画係
☎ 055-272-1136

有料広告

売土地 (620万円) 63.31坪 店舗用地

「ifセンター」から三郡橋方面50m先左側、県道沿い 近年中に県道が拡幅されて歩道も新設されます。

検索「アットホーム」
もよろしくお願ひします

不動産のことなら～ ご相談承ります

不動産業 山梨県知事(2)第2396号

ヤップ山梨株式会社

赤池幸久

携帯電話 090-3342-5694

市川三郷町上野560(芦川橋近く)

E-mail yap1741@lapis.plala.or.jp

電話 055-272-3091 FAX 055-272-5201

有料広告 募集中!!

「広報いわみぞ」と「市川三郷町ホームページ」町からの通知を送る「封筒」へ有料広告を掲載しませんか?

詳細は町ホームページをご覧ください。



あなたの声をお聞かせください

広報アンケート

アンケートに回答いただいた中から抽選で1名の方に記念品を差し上げます。(記念品は月によって内容が変わる場合があります。)

記念品
神明の花火タオル

※必要事項が明記されていない場合は、対象からはずさせていただきます

■アンケート回答方法

①市川三郷町公式LINEを友達登録



②メニュー欄の『アンケート』をタップ
くらしねっと山梨アンケートページへ移行します。

③氏名、住所、メールアドレスを入力

④アンケートを回答し、送信ボタンを押す

※いただいた個人情報は、アンケートと記念品の発送以外の目的では使用いたしません。

※当選者発表は、発送をもってかえさせていただきます。

■有泉直子様より父(貞夫様)の遺志により、町立図書館業務に役立てていただきたいと、町教育委員会に現金50万円の寄付をいただきました。図書館では展示架を購入し、おすすめ本展示に活用しています。

善意ありがとうございます



■初老の記念として、卒業生から母校に備品などの寄贈がありました。以下にご紹介します。

- ▷平成5年度大塚小学校卒業生(代表・伊藤和夫)様より、運動会用テント1張(総額14万円相当)
- ▷平成5年度上野小学校卒業生(代表・丹沢忠臣)様より、テント2張(総額29万円相当)
- ▷第50期初老記念実行委員会(会長・有泉和浩)様より、市川小学校に大型テレビ、テレビスタンド各1台(総額20万円相当)、市川東小学校にソーラーライト、簡易物置各1台(総額5万円相当)、市川中学校に大型モニター、スタンド1式(総額20万円相当)

■山梨県交通安全協会(会長・杉山昌也)様より、新入学児童の交通安全に役立てていただきたいと、町教育委員会に「反射材付き手提げ」約150枚を寄贈していただきました。(写真:4月4日 町長室)



■市川三郷町商工会青年部(商工会青年部長・市川朝徳)様より、感染予防対策に役立てていただきたいと、町教育委員会に「足踏み式消毒スタンド」8基、「詰め替え消毒液」を寄贈していただきました。



いよいよ始まった新年度、町内小中学校では入学式が行われ新しい門出を祝いました。今年度は小学生113人、中学生99人が入学。
新型コロナウイルス規制緩和によりマスク着用が個人判断となる中での実施となりました。

さんぽまち

地域の話や情報をお寄せ下さい
町総務課広報係 ☎055-272-1102

入学おめでとう 町内小中学校入学式



六郷中学校では24人が入学し、新入生を代表して齊藤巧真さんがこれから始まる3年間の学校生活に向け、気持ちを新たに新入生挨拶を行いました。(写真上)

大塚小学校では7人が入学し、最初はドキドキした表情が多かったものの、最後には笑顔がこぼれ、6年間の楽しい学校生活の始まりにふさわしい式となりました。(写真右)



楽しみながら地域を守る YAMANASHI MTB 山守人 地域活性化包括連携協定締結

町では、歌舞伎文化公園ふれあい広場において、YAMANASHI MTB 山守人と地域活性化包括連携に関する協定を締結しました。(写真左上)

YAMANASHI MTB 山守人は、山梨県全域にてマウンテンバイクを活用し、地域課題の解決や包括的な地域活性化を目的として活動している団体です。

今回の協定により、山道整備などの自然保護や町内外からの観光客誘致による観光振興を両立した持続可能な地域づくりが期待されます。

午後には、マウンテンバイクのトップライダーや愛好家による桜峠から三珠農村広場まで2・5kmの山道を整備する「Soil Searching」が行われ、地域貢献活動のスタートを切りました。(写真右上)



町長も体験しました

社協 第119号 便利

社協は、町民の皆さまと一緒に地域福祉活動を進めていきます。

町社会福祉協議会 ☎055-272-4179
FAX055-230-3137



当日の準備、運営ボランティアを募集しています。ご興味のある方は社協までご連絡下さい。



▲昨年の様子

第3回 まちふえす in 市川三郷 開催します

【日時】
令和5年6月11日(日)
午前10時～午後3時 ※雨天決行

【場所】
町生涯学習センター(いっセンター)

【内容】
食品や手作り雑貨などの販売、木工教室や雑貨作りなどのワークショップ

☆入場無料(一部有料)

☆イベント内容はホームページにて随時更新(左のQRコードからホームページへアクセスできます)

黄金崎さくらまつり

西伊豆町宇久須地区の黄金崎公園で4月2日、第40回「黄金崎さくらまつり」が行われました。町内外から約1,000人が訪れ、桜の舞う景色とともに地場産品の販売ブースや大道芸人のステージなどを楽しみました。また、3年ぶりに餅まきも行われました。



▲黄金崎へ続く桜並木

▶大道芸の様子



▲大盛況の餅まき



西伊豆町まちづくり課観光係 ☎0558-52-1114

健診や予防接種等の日程をお知らせします。
日時、会場等をご確認のうえ、お出かけ下さい。

こんにちは保健師です

プラス言葉？ マイナス言葉？ 大切にしたい言葉遣い

先日、娘の授業参観に行きました。その時、子どもたちは「プラス言葉」と「マイナス言葉」について学習していました。その内容がとても印象に残ったので、紹介いたします。

プラス言葉・マイナス言葉とは？

プラス言葉とは、人をほめる言葉・感謝の言葉・明るくなる言葉・優しい言葉のことです。

一方、マイナス言葉とは、やる気がなくなる言葉・暗くなる言葉・愚痴や不満・悪口などです。

プラス言葉を使うと、素敵な出来事が起こりやすくなります。例えば、「ありがとう」とか「頑張れ」といった言葉を使うと、周りの人たちも元気になります。

一方、マイナス言葉を使うと、悪いことが起こりやすくなってしまいます。例えば、「だめだ」とか「つまらない」といった言葉を使うと、自分自身や周りの人たちも気持ちが沈んでしまいます。

変換例 プラス言葉を選ぼう！

物事には、プラス面とマイナス面があります。一見、マイナスに見える出来事も、見方を変えればプラスに捉えることができます。

■マイナス言葉からプラス言葉への変換例

- ・うるさい→元気、にぎやか
- ・頑固→意思が強い
- ・遅い→丁寧
- ・優柔不断→慎重に考えられる
- ・面倒くさい→やりがいがある

■相手に対して言ってあげたいプラス言葉の例

- ・もうだめだ←あきらめないで
- ・失敗した←次はできる

相手も自分も嬉しくなる♪

娘の授業参観では、プラス言葉のことを「ハッピー言葉」と説明していました。プラス言葉は他人から言われるとハッピーな気持ちになるからです。そして、言葉を発した自分もまた、ハッピーな気持ちになれます。

言葉選びはとても大切です。普段から自分が言われたら嬉しいプラス言葉を意識して使ってみてください。子どもに限らず、大人も言葉選びに気をつけていきたいですね。

(保健師・岸本 綾)



～ 乳児・幼児健診 ～

■4カ月・7カ月・10カ月・13カ月児健診

【とき・場所】5/31(木) 三珠健康管理センター

【対象】令和4年4月、7月、10月
令和5年1月出生児

【持ち物】母子健康手帳、バスタオル、同封の問診票
同封のアンケート用紙(※4カ月児のみ)

■5歳児健診

【とき・場所】5/11(木) 三珠健康管理センター

【対象】平成30年4月2日～30日、5月～6月出生児

【持ち物】母子健康手帳、問診票

※感染拡大防止のため、受付時間を分けさせていただいております。詳細は個別通知をご確認ください。

■2歳児歯科健診

【とき・場所】6/6(火) 三珠健康管理センター

【対象】令和3年3月～令和3年5月出生児

令和3年6月1日～15日出生児

【持ち物】母子健康手帳、問診票、普段使用の歯ブラシ

～ 母子健康手帳の発行 ～

【とき】5/11(木)、31(木)

【場所】三珠健康管理センター 1階和室

【受付時間】午前10時(時間厳守をお願いします)
※発行には1時間程度かかります。

※母子手帳発行希望の際は子育て支援課へご連絡下さい。

【持ち物】印鑑、保険証、マイナンバーカードまたは通知カード、運転免許証などの身分が確認できる物

※原則、上記日程で本人に限り発行となります。

～ カンガルー(母親)学級 ～

■1回目 5/12(金)

妊娠中の過ごし方、栄養について、母乳育児について

■2回目 5/26(金)

生命誕生の奇跡、お産の進み方と過ごし方、安産マタニティヨガ、リラクセス法、呼吸法

■3回目 6/9(金)

赤ちゃん用品の準備、新生児のスキンケア、産後のお母さんと赤ちゃんのふれあい

【場所・時間】三珠健康管理センター

午後1時15分～午後3時45分(受付は午後1時～)

【対象】町内にお住まいの妊婦さん

【持ち物】母子健康手帳、筆記用具、1回目で渡すテキスト(動きやすい服装でお越し下さい。)

※予約制です。申し込み希望の方は子育て支援課へご連絡下さい。

都合がつかない方は、子育て支援課までご連絡下さい

～ リリース教室 ～

【とき】6/9(金) 午後1時15分～3時45分

【場所】三珠健康管理センター

【受付時間】午後1時～

【内容】乳児と母親の健康チェック、
ベビーマッサージ

【対象】出生6カ月までの児とその母親

【持ち物】母子健康手帳、バスタオル

※予約制です。申し込み希望の方は6/5(月)までに子育て支援課へご連絡下さい。

※健診、教室等に参加される際は、なるべくマスクの着用をお願いします。

貯筋教室の日程は、
いちかわみさとカレンダーをご覧ください

町子育て支援課 ☎ 0556-42-8218

町いきいき健康課 ☎ 0556-32-2114

令和5年度 市川地区 住民健康診断

【日程】5月9日(火)～16日(火)

【場所】生涯学習センター (ifセンター)

【持ち物】「健康診断のご案内」の封筒一式 保険証ほか

※特定健診を受ける扶養家族の方：特定健康診査受診券

※65歳以上の結核検診のみを受ける方：結核検診受診券

(その他)

町国保以外の医療保険加入者(本人)は、がん検診のみ受診可能です。

必ず指定日時にお越し下さい

※申し込みをしていない方、指定日時以外をご希望の方はいきいき健康課へご連絡下さい。

☎ 町いきいき健康課 ☎ 0556-32-2114 町町民課 ☎ 055-272-1105

令和5年度 六郷地区・三珠地区 住民健康診断 申し込み

六郷地区・三珠地区の方を対象とした住民健診が9月から10月にかけて行われます。

申込書を5月中旬に発送しますので、ご記入の上提出して下さい。

申込書は全員(受けない方も)提出して下さい。

乳がん無料クーポン券を使って 検診を受けましょう!!

☎ 町いきいき健康課健康増進係 ☎ 0556-32-2114

乳がんは女性に1番多いがんで、特に40～60歳代にかけて発症率が高くなっています。

町では、今年度41歳になる女性に乳がん検診(マンモグラフィー検査)無料クーポンをプレゼントしています。早期発見により治る可能性の高い病気のため、この機会にぜひ乳がん検診を受けましょう!

対象者 昭和57年4月2日～
昭和58年4月1日生まれの方

実施期間 令和6年1月31日まで(期間外は自費)

医療機関 町住民健診・指定医療機関のみ

※対象者には、4月末に通知しています。

詳細をご確認ください。